



**退職金を失う株大暴落の前兆**

[kabunogakkou.com](http://kabunogakkou.com)  
退職金を運用して、バラ色の老後のはずが、なんでこんなことに

[mixiプレミアム](#) [ヘルプ](#) [ログアウト](#)  
[mixi10周年](#) [サッカーでつながろう!](#)

コミュ  コミュニティ検索

テイスティ高橋の日記

日記を書く

友人の最新日記

- まれびと  
[もう、そうなん！ 孟宗山 \(1\)](#)  
2014年06月21日 14:54
- 仙ちゃん  
[樹齢何百年？ \(27\)](#)  
2014年06月19日 23:02

自分の日記

- [京日記 第六十七段 甲午6月18日](#)  
2014年06月19日 09:02
- [京日記 第六十六段 甲午6月17日](#)  
2014年06月17日 18:48
- [京日記 第六十五段 甲午6月16日](#)  
2014年06月16日 20:56

2014年06月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

過去の日記

[過去日記の閲覧設定](#)

- 2014年
- [01月](#) [02月](#) [03月](#) [04月](#)
  - [05月](#) [06月](#) 07月 08月
  - 09月 10月 11月 12月
- 2013年
- 01月 02月 03月 [04月](#)
  - [05月](#) [06月](#) [07月](#) [08月](#)
  - [09月](#) [10月](#) [11月](#) [12月](#)

日記の使用状況

1.5MB/200.0MB

[<< テイスティ高橋の日記一覧へ](#)

[前の日記](#) | [次の日記](#)

京日記 第五十八段 甲午6月9日 2014年06月09日 21:21  
[編集する](#) [一部の友人まで公開](#)

今月も帰って参りました。京都に！

関東では、金曜・土曜(6、7日)と、平年6月一ヶ月分の雨量を超えるほどのドシャ降りの雨が続き、ようやく昨日日曜昼過ぎに上がりました。その間、かなり気温が下がりました(実家の母は、そのセイが急に腰痛が出てしまった)。

今朝、10時に川崎駅から高速バスに乗る時は、曇り空でツウとはいえず、まだ、ほとんど湿気もなく、カゼも少し吹いていたので、ムシ暑さはまったく感じませんでした。

それが、草津PAに着いた時、少し湿気(ムシッ)を感じました。17時40分、京都駅八条口に着き、すぐJR嵯峨野線に乗り、「花園」駅で下車したら、とたんにモアツとしたムシ暑さを感じました。

ああコレが、「京都の氣候」なんだと・・・  
まだ「序の口」で、これからもっとズツとムシ暑くなるのは、考えないようにしました？

昨日午後、横浜の自宅近くの、中世歴史博物館・神奈川県立「金沢文庫」で開催中の「徒然草と兼好法師」特別展を見てきました(写真参照)。

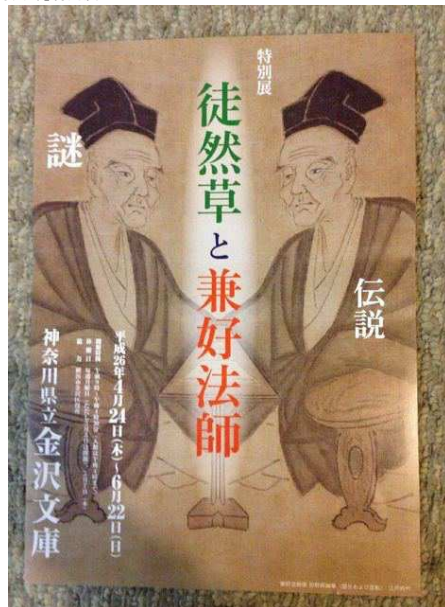
ご存知のように、兼好法師が徒然草を書いたと言われている右京区双ヶ丘の近くに、ワザワザ我が庵を借りたわけですが、兼好法師は横浜市金沢区金沢文庫近くにも5年ほど庵を結んで住んでいました。

今回の特別展では、最新の研究成果が発表され、今まで、通説として知られている兼好法師の生涯(履歴)は、室町時代、吉田神社の宮司により捏造(ねつぞう)された可能性が濃厚だとのことでした。

つまり兼好法師は、「吉田兼好」とされていますが、左京区吉田神社のトップ吉田氏が、室町時代、兼好を吉田氏の系図に書き込んでしまったらしいとのこと。元々は、鎌倉幕府の被官(仕える者)であった可能性が高い、という研究結果でした(慶應義塾大学・小川准教授による)。

ある意味、兼好法師は、「ヤマトイ国の女王:ヒミコ)のように、「ナゾに満ちた人物」で、こういう人物の研究が、最もオモシロイのではないかと考えています。

「徒然草と兼好法師」特別展のポスター



横浜市金沢区・神奈川県立「金沢文庫」博物館(後ろの丘は、どこか右京区双ヶ丘に似ている)



facebookで安心・秘密の恋活♪

DMM恋活

**mixiプレミアム**

mixiがもっと便利に、  
もっと楽しくなる！

[詳しくはこちら](#)

テイスティ高橋さんの近況

[京日記 第六十七段 甲午6月](#)  
[京都140618](#)



[京日記 第六十六段 甲午6月](#)  
[京都140617](#)



[京日記 第六十五段 甲午6月](#)  
[京都140616](#)



[京日記 第六十四段 甲午6月](#)  
[京都140614](#)



[京日記 第六十三段 甲午6月](#)  
[京都140614](#)

[Microsoft Office Home and Business 2010 アップグレード優待...](#)

Windows (8)

**¥ 43,800**

困ったときには

- [ヘルプトップ](#)
- [利用上の注意](#)
- [規約違反の通報](#)



[コメント](#)

イネ! (山) [友木 タツク](#) [ロムママ](#) [ひろえんぴつ](#) [マザーグース](#) [まれびと](#)  
[☆マカロン☆](#) [Kuri](#) [和栞野](#) [のつつ](#)

コメント

- [Jane](#) 2014年06月09日 21:25

おもしろい話ですねえーo(∇)o

[コメント](#)
- [teisutei高橋](#) 2014年06月09日 21:30

> Janeさん うん！ 出自がよくわからないところは、美濃の国で言えば「斎藤道三」みたいな人ですね・・・ でもこういう人を調べるところがオモシロイと思います (∩) (∩)
- [のつつ](#) 2014年06月09日 21:44

昔から捏造ってあったんですね。吉田神社のトップは何をしたくてそんな事をしたのでしょうか。お帰りなさい。私も昨日こちらに帰って来て湿度の高さになれてない状態です(^^)；

[コメント](#)
- [teisutei高橋](#) 2014年06月09日 22:01

> のつつさん  
> 何をしたいってそんな事をしたのでしょうか

その点についても、説明があり、兼好法師は、室町時代すでに「有名人」になっていたの  
で、吉田家自家の出身の人にしかたつたのだそうです。

やはり、湿度は感じますか！ まして北海道からでは、ナオサラですね (∩) (∩)
- [まれびと](#) 2014年06月09日 23:01

おかえりなさいませー(^^)/  
いや…蒸し暑さ対策はしてくださいよー

暑くなり始めが一番キツイです、若くても熱中症にはなりますからねー

謎の人物・兼好法師と言われたら、ますます興味がわいてきますw  
それに同じ場所に住んでおられる高橋さんが、謎に迫っていかれるところも！

[コメント](#)
- [たか](#) 2014年06月10日 00:30

おお！！とうとう上洛されましたか (∩) (∩) 兼好法師にはそんなエピソードがあったんですね  
👍 面白い。

[コメント](#)
- [仙ちゃん](#) 2014年06月10日 01:31

お待ちしております。  
兼好法師は京都と横浜に縁の深い人ですね。  
研究成果があれば教えてくださいな。

[コメント](#)
- [teisutei高橋](#) 2014年06月10日 06:49

> まれびとさん ありがとうございます！  
熱中症には、十分注意したいと思います。

兼好法師とは、ナニかとお縁を感じております。  
京都・横浜の自宅近くのことでもあり、兼好法師も私のように、両都市をけっこう行き来して  
いたのかもしれないネ？！  
もっとも私は、2(新幹線)～8時間(バス)で移動できるけど、兼好は、十数日くらい？



テイスティ高橋 2014年06月10日 06:49



> たかさん 吉田神社って、確かたかさんと2回行ききましたよネ(昨年「茅の輪ぐり」と今年「山蔭祭」)。そんな神社が、京都はもちろんのこと、横浜の自宅の近所とも関係が深かった、というのは、実に、意外でオモシロイですね。



テイスティ高橋 2014年06月10日 06:50



> 仙ちゃんさん まったく歴史はオモシロイですネ！  
上記、まれびとさんへのコメントのように、京～横浜金沢区をけっこう行き来していたみたいです。

鎌倉幕府の京都出先機関である「六波羅探題」から、当時、長官であった北条貞顕(金沢貞顕ともいう。後、第15代執権)が、鎌倉宛に送った書状のなかに、「兼好、帰洛の折には…」との文面があります(実物が展示してありました)。つまり「兼好が今度、京にもどる時には…」という意味です。

吉田神社の神主(つまり「吉田神道」のトップ)って、兼好の系図の件のほかにも、ナニかと「クセ者」ですね。

先週、話が出た「本能寺の変」の真相を当時のトップ:第9代-吉田兼見が、知っていたという話があります。彼は、信長と懇意で、彼は、自分の日記(兼見卿記)から天正10年6月2日より、10日間くらいを後に切り取って(ナイので捨てたらしい)いるのです。

つまり、真相を一度書いたのだが、後にそれがヤバイことになるかもしれないと破り捨てた… または、ダメか？に廃棄するよう言われた…



ひろえんびつ 2014年06月10日 09:29



吉田兼好のお話、以前もお聞きしたのをよく覚えてます。京都と横浜の不思議な縁を感じていました。  
上京直前に展示を見られて、ラッキーですね！！

追求、勉強するコトって素晴らしい。興味のアンテナを張り巡らせて、今後も色々勉強しましょう。

2地域を行ったり来たり…体調を崩さないようにお気をつけくださいね(^\_^)

[コメント](#)



友木 2014年06月10日 16:19



> 「吉田兼好」は 田神社のトップ吉田氏が、室町時代、兼好を吉田氏の系図に書き込んでしまったらいいとのこと…というのがホントであれば彼の本名は何というのでしょうか？もっと詳しく知りたいです。

[コメント](#)



テイスティ高橋 2014年06月10日 16:42



> ひろえんびつさん ご心配ありがとうございます。

この特別展示、前からやっていてナカナカ行かなかったのですが、行ってみてとても良かったと思えました。  
兼好は、実は「北条(金沢)貞顕」に仕えていたのではないかとするのは、「ほぼ規定の事実」みたいに話していました。

実は大河では、この北条(金沢)貞顕は、3年前亡くなった「児玉清」が演じていました(1991/太平記)。

私は、そのシーンをよく記憶しています(フランキー堺、片岡鶴太郎も出ていた)。なぜ児玉がキャストされたかと言うと、彼は「芸能界一の読書家」だったからです。

北条(金沢)貞顕は、鎌倉幕府きっての読書家だったので(何しろ金沢文庫という図書館を所有していた)、児玉が適役であろうということになったみたいです。インテリの弱さも似ていたみたいです。



テイスティ高橋 2014年06月10日 16:50



> 友木さん よくぞ聞いてくれました！(´Д`;)ノ

実は、上記「ひろえんびつさん」のコメントにも書きましたが、彼の「上司」の名前は、ほぼ判ってきました。

しかし、兼好本人の苗字は、ハッキリ言って不明で、研究中です。

彼の実兄が倉栖兼雄(くらすかねかつ?)と名乗っているの、「倉栖」と言うかのもかもしれませんが、現時点では確認は取れていません。



コメントする



コメントする

[利用規約](#)および[個人情報保護ページ](#)に同意のうえ投稿してください。

[日記を書く](#)

[テイスティ高橋の日記一覧へ](#)

[このページの上部へ](#)

[運営会社](#) [プライバシーポリシー](#) [健全化の取り組み](#) [開発者向け情報](#) [公式ブログ](#) [人材募集](#) [転職サイト](#)

Copyright (C) 1999-2014 mixi, Inc. All rights reserved.